

事務事業評価表 平成25年度

政策 計画実現に向けて
 施策 効率的な行財政運営の推進
 基本事業 行政サービスの向上

事業名 **税申告作成補助事業**

[1018]

部名	総務部	事業開始年度	平成24年度	実施計画事業認定	非対象
課名	市民税課	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	<p>(誰、何に対して事業を行うのか)</p> <p>市民</p>
意図	<p>(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>受付人員の増加により 期間内に多くの申告を受け付けることができる。</p>
	<p>(事務事業の内容、やり方、手段)</p> <p>確定申告期間の繁忙期に業務の円滑化及び効率化を計るため、業務の一部を外部委託する。</p>
	手段

事業量・コスト指標の推移		区分	単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度当初
対象指標1	市民		人			121,705	121,385
対象指標2							
活動指標1	雇用者数		人			9	9
活動指標2							
成果指標1	処理受付数		件			6,467	8,000
成果指標2							
単位コスト指標							
事業費計 (A)			千円	0	0	4,095	4,749
正職員人件費 (B)			千円	0	0	8,417	8,459
総事業費 (A) + (B)			千円	0	0	12,512	13,208

費用内訳	
24年度	委託料 4,095千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始背景	緊急雇用創出推進事業の終了のため	事業を取り巻く環境変化	平成 21年度から平成 23年度まで補助金制度を活用したが平成 23年度に終了
--------	------------------	-------------	---

24年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業
 妥当である
 妥当性が低い

理由・
根拠は？

市民税等の賦課業務及び給付等の判定に関わるものであるため妥当である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい
 貢献度ふつう
 貢献度小さい
 基礎的事務事業

理由・
根拠は？

円滑な税申告の作成に貢献している。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由、でていない理由は何ですか？

あがっている
 どちらかといえばあがっている
 あがらない

理由・
根拠は？

研修を行った委託職員を申告期間中継続して雇用することにより、税申告の作成が円滑に行われている。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大
 成果向上余地 中
 成果向上余地 小・なし

理由・
根拠は？

雇用人数の増員により、税申告の作成がさらに円滑に行われる可能性がある。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある
 ない

理由・
根拠は？

コストはほぼ人件費であり、必要最小限である。